広報 徳之島

Tokunoshima Town public relations

2026
11
No.630



【特集】徳之島景観フォトコンテスト 2026

【表紙写真】下久志十五夜祭

徳之島 景観フォトコンテスト 2026

2026景観フォトコンテストの作品公募を行い、応募総数85点の中から入賞作品が決定しました。皆さまの多数のご応募ありがとうございました。



【最優秀賞（文化部門）】「夜明け～大地の鼓動～」前田 美穂子（徳之島町）

【審査総評】台風の影響もあり、応募総数は昨年を下回りましたが、文化部門が増え、伝統行事への関心の高まりを感じます。受け継がれてきた文化、豊かな自然や希少な動植物のいきいきとした姿を捉えた作品が多数出品されておりますので、ぜひ応募作品展示にもご来場ください。入賞作品はいずれも多角的な徳之島の魅力を独自の視点で切り取った素敵な写真ばかりです。お部屋に徳之島の風を届けるカレンダーをお楽しみいただければと思います。



【最優秀賞（自然部門）】「未来へ繋ぐ母なる海」鈴木 竜爾（徳之島町）



【優秀賞（自然部門）】「飛沫と巨鯨」RINALDI CHRISTOPHER（徳之島町）



【優秀賞（文化部門）】「今年も豊作ホックホク」政 武文（徳之島町）

徳之島町役場１階町民ギャラリーで行います。ぜひお越しください。



【入賞（自然部門）】「マンタと出会う海」徳田 美加子（徳之島町）



【シルバー賞】「牛を鍛える」森政 泰男（伊仙町）



【入賞（自然部門）】「夕陽の中の発着」金城 則子（徳之島町）



【入賞（文化部門）】「この場所で、いつまでも」Mark photo（徳之島町）



【入賞（自然部門）】「碧の彼方、徳之島」山崎 泰央（東京都）



【入賞（文化部門）】「旬のはじまり」松本 倫子（徳之島町）



【入賞（自然部門）】「晩春に訪れる森の妖精（サンコウチョウ）」徳 道明（徳之島町）



【入賞（文化部門）】「ムチタボリ」宮本 美穂子（徳之島町）

作品展示を、令和 8 年 11 月 19 日（木）~12 月 11 日（金）の期間、

武蔵野大学FS、徳之島で生きる豊かさの発信へ



「袖振り合うも 島の縁」と題しネットラジオで活動報告

東京の武蔵野大学による学外学修「フィールド・スタディーズ（FS）」が9月6日から12日にかけて行われました。町と大学が連携し、2015年から続く同事業。今回は学生10人が来島し、島で「イキイキと働く人」への取材・インタビューを実施。学生にとって、温かな自然と人々に触れ、島の魅力を学ぶ貴重な時間となりました。今後は、徳之島で生きる豊かさを発信し、島への移住・Uターン促進への貢献を目的としたウェブコンテンツの制作が予定されています。

尾母アキムチ、たいまつと唄声が彩る秋の夜


太鼓の音とともに夜の集落を巡る一行

伝統行事「尾母アキムチ」が、9月22日、尾母集落でありました。「徳之島の餅もらい行事」の一つとして県指定無形民俗文化財となっている同行事。かかし姿の招福神「イッサンボー」を先頭に、たいまつを掲げた一行が「どんどん節」を唄いながら練り歩きました。新しく集落に加わった家や辻々では、幸せや豊作を願う踊りを披露。最後は溝川神社で餅投げが行われました。たいまつの明かりと唄声が秋を彩る、賑やかな夜となりました。

←町公式 Instagram で動画がご覧いただけます。

元町議会議員麓氏、国の叙勲で旭日單光章受章


麓氏のご遺族へ町長より表彰を伝達

元徳之島町議会議員の故麓信俊氏が、国の叙勲で栄えある旭日單光章を授与されました。氏は昭和53年に町議会議員に初当選し、平成6年までの通算4期16年の長きにわたり在職。経済委員長として、神嶺ダムや公営住宅の建設、各教育施設の整備、さらに地域住民のスポーツ振興・活動の場として町体育センターの建設等に貢献されたほか、文教委員長として、亀津公園、堆肥センターの建設等にも尽力。地方自治の発展に多大な功績を残されました。

伝統の下久志十五夜祭り、地域の絆深める


太鼓を打ち鳴らし会場一体となって唄い踊る

「下久志十五夜祭」が9月26日、下久志十五夜浜でありました。集落住民や島内外から多くの人が集い、かやぶき屋根の「サンシキ」の下、一重一瓶を囲んで交流。恒例の新生児の健やかな成長を願う「ミーバマフマシ（新浜踏まし）」や、力試しの「ハンタ石」担ぎでは、会場から歓声が上がり大きな拍手が送られました。祭りの終盤には会場一体となって島唄を唄い踊り、地域の絆と十五夜の風情を感じるにぎやかな一夜となりました。

←町公式 Instagram で動画がご覧いただけます。



地域おこし協力隊の任期を終えて

保岡 笑（やすおか えむ）

地域おこし協力隊として3年間、主に2024年12月にオープンした「道の駅とくのしま」の立ち上げから現在までの営業に携わってきました。立ち上げ当初は何もない状態からのスタートで、出荷要項の作成や出荷者の募集、商品登録、商品の陳列など、これまで経験したことのない業務を一つひとつ学びながら進めていきました。また、オープン後は駅長という立場で営業に携わり、出荷者対応や経理など、幅広い業務を担う中で、責任を持って運営することの難しさを実感しました。分からないことを一から調べ、学び、実践していくことは大変でしたが、これまで知らなかったことを知ることの楽しさや、自分で考えて行動することの大切さを学ぶことができました。3年前の自分と比べると、仕事を通して得た知識や経験は大きく増え、少しずつではありますが自分自身の成長を実感しています。この3年間で得た経験や地域の方々とのつながりを今後にも活かし、地域に貢献できるよう、これからも学び続けていきたいと思います。

地域おこし協力隊 りーとおしゃべりー Vol.28

徳之島町の方ともっと仲良くなりたいという気持ちから生まれた連載企画。「りーとおしゃべりー」この記事を読んで心の中でりーとおしゃべりしてくれたら嬉しいです。

ゆるっと雑談

Best Re:Day



大親友が徳之島へ!?

先日、小学4年生からの大親友が徳之島に遊びに来てくれました！久しぶりに会えたことはもちろん、私が写っているチラシや、フォロワーさんに声をかけられている姿を見て、「私ももっと頑張ろう」って刺激をもらったよ」と言ってくれたことが一番嬉しかったです。また、私の大好きな徳之島と言う場所を感じてもらえたこと、徳之島で一緒の思い出を作ることができたこと、本当に良かったなと思います。友達はテレビ局に勤めているので、いつか、仕事の場で一緒に何かすることが今の二人の夢です。それまではそれぞれの場で頑張りたいと思います。

スペシャル語りバージョン!!

ひとりー言





徳之島の魅力、また一つ見つけました

徳之島、秋の風物詩「町民体育祭」。今年も移住当初住んでいた山集落で出場させてもらいました。練習をして、本番を迎え、結果は散々でしたが（笑）、この体育祭期間中にまた新たな徳之島の魅力を山集落の皆さんに教えていただきました。それは、『真っ直ぐなところ、そして心から誰かを褒めることができるところ』です。島の人からしたら当たり前のことなのかもしれないけれど、「今年も来てくれてありがとう、嬉しいよ」「いつも発信頑張ってるね、偉いよ」と、本当に真っ直ぐに想いを言葉で伝えてくれるんです。都会で生きてきた私は、認めるのではなく、「比べる」という言葉の方が正しかった気がして、そんな自分が小さく見えてあまり自信を持てずにいました。だけど、この島で素直に真っ直ぐに生きる方々や、互いを認め合う環境で暮らしていると「良いな、すごいな」と思った時、ちゃんと言葉で伝えたいと思うようになりました。まだまだ素直になれない部分があったり、照れてしまうときもありますが、少しずつ変わっていきたいなと思います。
また、こうして自分の人生に色々な気づきや、力をくれる皆さんに自信をもって胸を張れるような生き方をして、いつかは私が力になれるように頑張りたいと思いました。体育祭、お疲れさまでした！



▶三浦 里穂子(徳之島町地域おこし協力隊)

#町民体育祭は「ムカデ」と「下駄ムカデ」に出場しました☆
#練習は息ぴったり、転ばなければとりあえず大丈夫だね!!
#フラグを回収するかのように両方転びまくり…笑笑
#今年の結果は無効そうなのでセーフセーフ😇
#何はともあれとっても楽しかったから100点満点です💮

インスタグラム
@re.day__

From the Mayor's Desk 町長の部屋

町民の皆様、こんにちは。徳之島町長の高岡秀規です。今月は、自民党の諸会合にて行った大切な要望等についてのご報告です。ぜひご覧ください。



自民党奄美振興特別委員会での発言を「高岡秀規 youtube チャンネル」からご覧いただけます。→

【自民党奄美振興特別委員会にて】

先日、自民党本部で開催された自民党奄美振興特別委員会において、令和９年度の奄美振興予算の概算要求について説明がありました。

今回、重要なのは、高市内閣が補正予算について、災害など緊急に必要な事業を基本とする方向性を示したことです。これまでは、当初予算で不足する分を補正予算で確保することが一般的でしたが、今後は、これまで補正予算で措置されていた分も含め、当初予算で確保する必要があります。各省庁も見通しが立たない状況にあり、今後の動向を注視する必要があります。

令和９年度の公共事業概算要求額は１９５億７０００万円（うち投資枠１億１８００万円）で、令和８年度当初予算比１１０％となっています。また、運賃軽減や輸送コスト支援などの非公共事業（振興交付金）は36億５０００万円（うち投資枠８億円）で、投資枠を除くと前年度当初予算比１２０％となります。

これまでは１２０％で概算要求を行っても、当初予算では前年度並みの水準に落ち着くのが通常でした。今回は、非公共事業について前年度当初予算比１２０％の水準を当初予算で確保するとともに、投資枠８億円も確保することが重要です。

非公共事業では、航空路運賃について、令和７年度の運賃水準に戻すため、約10％の軽減に相当する額を概算要求しています。また、高市内閣のもとで予算措置が予定されている17分野の投資枠に、農業振興などを振り分けて要求しています。未来への投資として歓迎しており、こうした振り分けが認知されることを期待しています。

さらに、離島留学については、補助率を50％から60％へ引き上げる案が示されています。令和９年度の概算要求は、これまでとは異なる考え方で行われています。必要な予算が確保されるか、引き続き注視してまいります。

【自民党政経セミナーにて】

自民党政経セミナーでは、林芳正総務大臣に対し、各種制度の見直しに伴う地方財政への配慮について、次の４点を直接要望いたしました。

①食料品の軽減税率見直し等に伴う地方財源の確保

令和９年度から２年間、時限措置として、飲食料品の消費税率を８％から１％へ引き下げる案が示されています。この見直しにより、地方自治体の貴重な財源である地方消費税の減税が懸念されます。そのため、地方の財源が不足することのないよう、国に対し、必要な財源措置を講じることを求めました。

②物価・人件費高騰の適切な反映と地域経済の活性化

官公需における適切な価格転嫁を強力に推進するとともに、物価高騰や人件費上昇の実態を「地方財政計画」の歳出に遅滞なく適切に反映することを求めました。

③国の予算編成手法の見直しに伴う地方財政への配慮

補正予算への依存からの脱却など、国の予算編成手法が見直される中、地方自治体の財政運営に支障や圧迫が生じないよう配慮することを求めました。

④偏在性の小さい地方税体系の構築

都市部と地方の財政力格差の拡大を抑制し、全国どこに住んでいても均一な行政サービスを受けられる環境を実現するため、偏在性の小さい地方税体系を構築することを求めました。



林芳正総務大臣（当時）

各地区の指定日に適切に分別して出してください

2026 年 12 月の粗大ごみ収集について

問 徳之島愛ランドクリーンセンター ☎ 0997-81-7855　住民生活課 ☎ 0997-82-1114

○ 2026 年 12 月に右記の日程で粗大ごみを収集します。粗大ごみシールを貼りお名前をご記入のうえ、指定された日に収集場所へ出してください。

○粗大ごみシールは、11 月 25 日より、徳之島町では住民生活課・花徳支所で販売します。シールの金額は、「粗大ごみシール大（1 人で持ち運びできない物）」が 500 円、「粗大ごみシール小（1 人で持ち運びできる物）」が 250 円です。

9 日（水）	井之川・旭ヶ丘・下久志・母間・花徳・轟木・畦・山・金見・手々
16 日（水）	南区・中区・北区
18 日（金）	亀徳・徳和瀬・諸田・神之嶺
19 日（土）	東区・白井・大原・尾母・南原

○テレビ・冷蔵庫・洗濯機・衣類乾燥機・エアコン・パソコンはリサイクル品のため、ごみの収集は行いません。家電取扱業者に委託する等、適切な処理をお願いします。

自転車・ストーブ・こたつ・畳・座いす

上記の他、一人で持ち運びできるもの



ベッド（スプリング入りマットレスを除く）

上記の他、一人で持ち運びできないもの



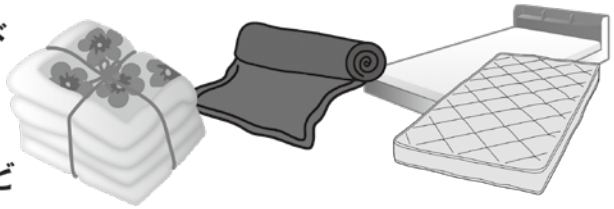
家具類
（ソファー類のスプリングなどは取り除く。机・イスなどの鋼製類は受け入れできません）

・下駄箱　・ワゴン
・たんす　・机　・いす
・ソファー　・座いす
・食器棚　・本棚　など



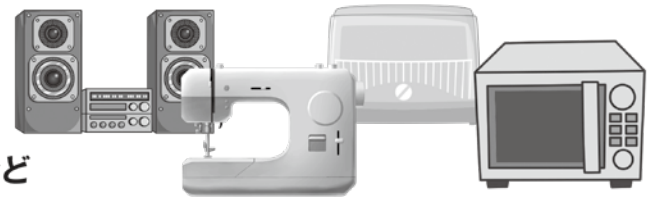
寝具・敷物類（マットレス類のスプリングなどは取り除く）

・ふとん　・ベッド
・マットレス
・カーペット
・じゅうたん　など



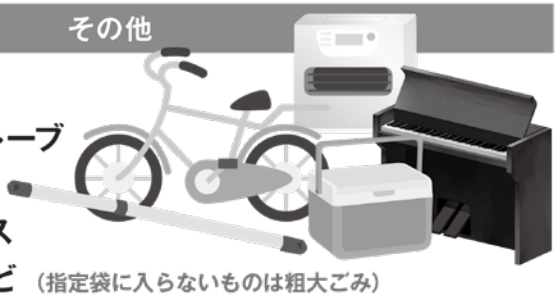
家電製品類（エアコン、テレビ、冷蔵庫、洗濯機、衣類乾燥機、パソコンは除く）

・ステレオ
・電子レンジ
・ミシン
・食器乾燥機　など



その他

・自転車　・物干し竿
・ガスレンジ　・石油ストーブ
・小型のオルガン
・大型のクーラーボックス
・大型のポリバケツ　など（指定袋に入らないものは粗大ごみ）



※ソファー類・マットレス類のスプリング等を取り除けない場合は、別途解体手数料 1,000 円いただきます。

入園を希望される方は期間内に手続きを

徳之島町立幼稚園 令和９年度園児募集案内

問 学校教育課　☎ 0997-82-1308

以下の内容で園児を募集します。入園ご希望の方は期間内に手続きをお済ませください。必要書類等は各幼稚園にございますので、各幼稚園にお問い合わせください。また、必要書類は町公式ウェブサイトからもダウンロードできます。　入園についてご不明な点は学校教育課へご相談ください。

●願書配布

配布期間	配布場所	時　間
令和８年 11 月２日（月）～ 11 月 27 日（金）※土日祝日を除く	学校教育課（役場５階）・花徳支所	午前８時 30 分～午後５時
	各町立幼稚園	午後３時～午後４時 45 分
	私立保育園	各園の開園時間に準ずる

●願書受付

【受付期間】令和８年 12 月１日（火）～ 12 月 18 日（金）

【受付場所・時間】学校教育課（役場５階）、花徳支所 午前８時 30 分～午後５時（土日祝日を除く）

●準備する物＝入園希望児の住民票、印鑑

●募集園・対象児年齢

園名	電話番号	対象児年齢
亀津幼稚園	☎ 0997-83-1460	５歳児（２クラス）
亀徳幼稚園	☎ 0997-83-2425	３歳、４歳、５歳
花徳幼稚園	☎ 0997-84-0081	３歳、４歳、５歳
山幼稚園	※学校教育課へお電話ください	満３歳、３歳、４歳、５歳

●その他

・５歳児は１クラス 30 名です。３歳・４歳児は１クラス 20 名程度とします。
・花徳幼稚園と山幼稚園については、希望者は預かり保育をします。（午後３時～午後５時）
・各幼稚園は令和９年４月 12 日（月）入園式です。※入園式当日は給食は実施しません。

奄美大島年金事務所からのお知らせ

年金相談所の開設について

問 住民生活課 国民年金係　☎ 0997-82-1114

以下の日程で、年金相談所を開設します。相談は予約制です。相談を受けられる方は、住民生活課国民年金係へお申し込みください。また、ご来場の際は、年金手帳やねんきん定期便および本人確認書類（運転免許証、マイナンバーカード等）をご持参ください。



●日時＝令和８年 12 月９日（水）午後２時～５時、
12 月 10 日（木）午前９時～午後２時 30 分

●場所＝役場４階会議室

●相談内容＝年金請求のこと、国民年金、厚生年金、船員保険等の年金制度全般に関すること

皆さまの応募・推薦をお待ちしています

農業委員・農地利用最適化推進委員を募集します

問 農業委員会事務局　☎ 0997-82-1160

徳之島町農業委員会では、現在の農業委員及び農地利用最適化推進委員の任期が令和９年５月７日をもって満了するため、次期農業委員及び農地利用最適化推進委員の募集をします。

応募詳細は、町公式ウェブサイトからご覧いただけます。【トップページ→しごと・産業→農業（農政・農産）→農業委員会→農業委員・農地利用最適化推進委員の募集について】

農業委員会では、委員定数の 30％を女性農業委員とする目標を掲げています。積極的な応募や推薦をお待ちしています。

●申込期間＝令和８年 11 月 18 日（水）~ 令和８年 12 月 18 日（金）まで（※土日、祝日を除く）

●受付場所＝農業委員会事務局（役場３階）

●受付時間＝午前８時 30 分～午後５時 15 分まで

※郵送の場合は令和８年 12 月 18 日（金）午後５時までに必着のこと。
※農業委員については、認定農業者が委員の過半数を占めること等の法定要件があります。
※申込数が定数を超えた場合等は、選考委員会の意見を基に町議会の同意を得て町長が任命します。
※農地利用最適化推進委員については、募集締め切り後に候補者の審査を行い、農業委員会が委嘱します。

皆さまのご来場をお待ちしております

「徳之島３町防災フェスタ」を開催します



問 総務課消防交通係　☎ 0997-82-1111

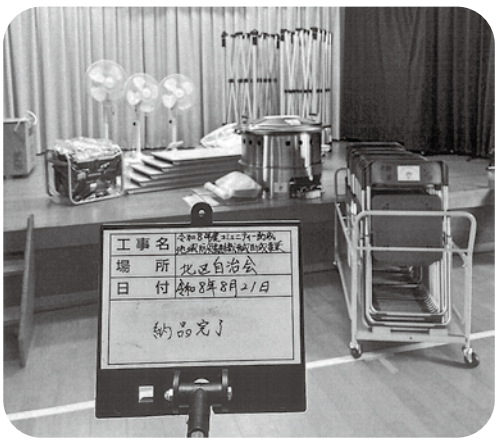
鹿児島県警・徳之島地区消防組合・徳之島３町協力のもと、防災フェスタを開催します。消防車への乗車や放水体験、スタンプラリー等を実施予定です。皆様のご来場をお待ちしております。

●日時＝令和８年 11 月 29 日（日）午前９時～正午

●場所＝徳之島町健康の森総合運動公園

北区自治会へ発電機等が整備されました

宝くじコミュニティ助成事業について



問 総務課消防交通係　☎ 0997-82-1111

「令和８年度の宝くじの社会貢献広報事業」として、北区自治会が地域防災組織育成助成事業の対象となり、発電機、簡易テント、緊急災害用煮炊釜等が整備されました。これは、一般財団法人自治総合センターが宝くじの普及広報活動の一環として、自主防災組織の防災活動に必要な設備等へ助成するものです。北区自治会では今後も更なる防災意識向上・コミュニティ活動の活性化が期待されます。

亀津郵便局《貯金・保険》窓口営業時間変更のお知らせ

いつも郵便局をご利用いただきまして、誠にありがとうございます。当郵便局は、２０２６年11月30日（月）から、貯金・保険窓口のみ窓口休止時間を設けることなく、継続してお取扱いさせていただきます。お客さまにはご不便をおかけいたしますが、何とぞご理解くださいますようお願いいたします。なお、郵便窓口については、窓口休止時間を設けることなく、継続してお取扱いさせていただきます。ご不明な点がございましたら、窓口にお尋ねください。

●《貯金・保険》窓口休止時間＝正午～午後1時まで

※11月30日（月）から

※郵便窓口は、窓口休止時間は設けません。

※土曜・日曜・休日は、営業しておりません。

※ＡＴＭの取扱時間は変更はありません。

◎お問い合わせ＝亀津郵便局 ☎０９９７―８２―００４２

令和９年度の「裁判員候補者」又は「検察審査員候補者」に選ばれた皆さんへ

それぞれの候補者は、選挙権を有する県民の中からくじで選定されます。選定された候補者の方へは、11月中旬頃に「裁判員候補者名簿への記載のお知らせ」又は「検察審査員候補者名簿への記載のお知らせ」が届きます。国民が司法に参加する二つの制度です。ぜひ、御協力ください。なお、分からないことがありましたら、それぞれの問合わせ先へお尋ねください。

◎お問い合わせ

（裁判員）鹿児島地方裁判所刑事部裁判員係 ☎０９９―８０８―３７７３

（検察審査員）鹿児島検察審査会事務局 ☎０９９―８０８―３７１９

鹿児島県最低賃金が時間額「１０９０円」に改正されました

鹿児島県最低賃金が、令和８年10月25日から時間額「１０９０円」に改正されました。この最低賃金は、鹿児島県内の事業場で働くすべての労働者に適用されます。事業場内最低賃金の引上げと設備投資等を行う中小企業・小規模事業者を対象に、国の「業務改善助成金」制度があります。最低賃金の引上げへの対応にぜひご活用ください。

◎お問い合わせ＝鹿児島労働局 賃金室 ☎０９９―２２３―８２７８

令和８年度 陸上自衛隊 高等工科学校生徒募集

■ 高等工科学校とは？

将来陸上自衛隊において、高機能化・システム化された装備品を駆使・運用するとともに、国際社会においても自信を持って対応できる自衛官となる者を養成し教育する陸上自衛隊の学校です。

■ 募集要項

募集種目	高等工科学校　一般
応募資格	男子で中卒（見込含）17 歳未満の者
受付期間	令和８年 10 月１日（木）～令和９年１月 14 日（木）
試験期日	第１次試験 令和９年１月 23 日（土）又は１月 24 日（日）のいずれか指定する日 第２次試験 令和９年２月 11 日（木）～ 14 日（日）までの間の指定する日
試験会場	徳之島合同庁舎（国）　所在地：徳之島町亀津５５３－１
合格発表	第１次試験：令和９年２月５日（金）　第２次試験：令和９年２月 26 日（金）
入校	令和９年４月上旬

■ お問い合わせ：自衛隊鹿児島地方協力本部 徳之島駐在員事務所　☎ 0997-83-3080

11月30日は年金の日

ご自宅等で、ご自身の年金記録が探せます

お受け取りになられている年金の年金記録を確認しませんか？
まずは「ねんきんネット」でチェックしてみましょう

ねんきんネットのログインはこちら

年金記録に「もれ」があるかも？と思われた方

「ねんきんネット」の**持ち主不明記録検索機能**から、過去のご自身またはご家族の年金記録を見つけることで年金が増える可能性があります

氏名、生年月日、性別のみで検索可能です！

事例① 年金が増えた額 約1万円（年額）



旧姓で検索したところ、該当する記録がありました

▶結婚前の旧姓で記録が見つかった

事例② 年金が増えた額 約4万円（年額）



亡くなった母の名前を検索したところ、該当する記録がありました

▶亡くなった親の記録が見つかった（注）

（注）ご本人の死亡当時に生活を共にしていたご遺族が、未払い分の年金を受け取りました

「持ち主不明記録検索」をぜひお試し下さい！



詳しくは、日本年金機構ホームページの「持ち主不明記録検索機能リーフレット」をご覧ください

「ねんきんネット」に関するお問い合わせは専用番号へ

ナビダイヤル 0570-058-555

050から始まるお電話でおかけになる場合は 03-6700-1144

受付時間
- 月曜日　午前8時30分～午後7時
- 火～金曜日　午前8時30分～午後5時15分
- 第2土曜日　午前9時30分～午後4時

※月曜日が祝日の場合は、翌日以降の開所日初日に午後7時まで相談をお受けします。
※第2土曜日を除く土日祝日、12月29日～1月3日はご利用いただけません。

厚生労働省 Ministry of Health, Labour and Welfare　日本年金機構 Japan Pension Service

世界自然遺産登録５周年
国立公園指定１０周年記念
奄美・沖縄
子ども交流事業

子ども新聞

学び、深めた郷土愛

特別号


ビナイサーラの滝ツアー


野生生物保護センターでの環境学習


祖納集落 豊年祭へ参加


西表島小中学生との交流会


ナイトツアーで夜の生き物観察


水牛車に乗り由布島へ

令和8年7月28日から31日までの4日間、奄美群島の中学生12名が西表島を訪れ、交流事業を実施しました。野生生物保護センターでの環境学習をはじめ、ビナイサーラの滝ツアーやナイトツアーなど、豊かな自然を体感するさまざまなエコツアーを体験。また、西表島の小中学生との交流会では、一緒に活動しながら交流を深めました。

奄美群島の中学生は、研修前に自分が住んでいる島と西表島の違いについて事前に学び、研修に臨みました。実際に西表島を訪れると、自然や文化の中に「違い」だけでなく、島同士の「共通点」もたくさん見つかりました。見て、聞いて、触れて、話して――。4日間の体験を通して、子どもたちは西表島の魅力を発見するとともに、自分たちが暮らす島の魅力も改めて見つめ直しました。

新たな発見と、成長。

徳之島町立亀津中学校
3年　森島　ゆずは

① 心に残ったこと

私が今回の研修で一番印象に残ったことは、西表島の小中学生との交流会です。同じ世界遺産に登録されている島に住んでいても、自然や生態系などに違いがあり、新たに知ることがたくさんあってとても勉強になりました。また、西表島の小中学生への質問で西表島での生活の様子についても知ることができました。自然だけでなく文化や生活の様子など西表島と徳之島ではいろいろな違いがあるということが分かり、貴重な経験と楽しい時間を過ごすことができました。

② 学んだこと・気づいたこと

西表島では自然だけでなく文化についても学ぶことができました。祖内集落の豊年祭では祭りの迫力に感動するとともに、集落の伝統を感じることもできました。自分の住んでいる集落にはこのような大きなお祭りはなく、とても新鮮でした。水牛車では八重山諸島の民謡を聞くことができて、自分の島で歌われている民謡との違いを感じることができました。また、ナイトツアーでもガイドさんのお話の中に西表島が琉球王国だった頃の話を聞くことができ、とても勉強になりました。

③ 自分の成長につながったこと

私は、野生生物保護センターでの学習や西表島の小中学生との交流を通して、「知る」ということが大切だと思いました。なぜならば、知ることで新しいことを見つけることができると思うからです。例えば、西表島で、イリオモテヤマネコのロードキルが問題になっているように奄美や徳之島でも貴重な生物に対するロードキルが問題になっています。そこで私は、西表島で行われている対策を自分の住む島でも行ってみればロードキルの数も減っていくのではと考えました。しかし、西表島で学んでいくうちにその考えは正しくないなと思いました。生物にはそれぞれにあった対応があり、それを見つけるためにその生物を知り、その土地を知ることが大切だという考えになったらです。ですからこれからも自分の島と、その外側にも目を向けて学び続けていきたいです。

④ これから、自分にできること

今回西表島で学んだことを活かして自分ができることはゴミ拾いなどの徳之島の自然のために行われている活動に積極的に参加することです。西表島での研修を通して私は、改めて自分の住む島の自然の価値を見つけることができました。清掃活動は、そんな自然を未来へ繋げていくために行われている一番身近な活動です。しかし、ただ参加していくのではなく家族や友人などを誘って、できるだけ多くの人と参加したいです。そうすることでたくさんの人の自然に対する意識を高めることができると思います。これからも今回の研修で学んだことを活かし、自分にできることを日々探しながら過ごしていきたいです。


▲水牛車に載っている写真。初めて水牛を見ました。


▲ビナイサーラの滝での写真。滝の迫力に感動しました。


▲野生生物保護センターでの写真。イリオモテヤマネコ検定にも挑戦しました。

奄美群島広域事務組合公式 HP「令和８年度奄美・沖縄子ども交流事業の活動報告について」➡

【お問い合わせ】奄美群島広域事務組合　☎ 0997-52-6032

教育委員会だより

問 学校教育課　☎ 0997-82-1308
問 社会教育課　☎ 0997-82-2904

里秀明様より、尾母小中・亀徳小・亀津中へご寄付をいただきました



本町出身の里様（左から４番目）と関係者

本町出身で大阪府在住の里秀明様より、町立尾母小中学校へ１００万円、亀徳小学校へ３００万円、亀津中学校へ３００万円のご寄付をいただき、10月６日、役場で寄付金の贈呈式を行いました。里様からは、これまでにも、ご自身の母校である亀徳小・亀津中、奥様の母校である尾母小中学校も含めた３校へ、総額１千万円を超える多大なご寄付をいただいております。町立小中学校への多大なご支援、誠にありがとうございます。

町ジュニア・リーダークラブてぃだまい隊が「てぃだフェス」開催













町ジュニア・リーダークラブ「てぃだまい隊」が企画・運営を担った「てぃだフェス」が９月22日、町生涯学習センターで開催されました。２０２２年の第１回開催から４年ぶり、２回目となる今回は、「DANCE JETs」「結シアター手舞」「徳之島 DANSING」「徳之島闘牛太鼓」の４団体が出演。華やかなダンスや迫力ある太鼓の演奏など、多彩なパフォーマンスが披露され、会場を盛り上げました。子どもたちのアイデアと行動力によってつくり上げられた今回のイベントは、企画・運営を通して、子どもたちの主体性や活躍が光るイベントとなりました。

株式会社コンパス様へ、企業版ふるさと納税感謝状贈呈



株式会社コンパス様（本社：奄美市）より、企業版ふるさと納税としてのご寄附をいただきました。今回いただいたご寄附は、コワーキングスペースやプログラミング教室等、徳之島を担う子ども達の未来への投資として、また本土との教育格差をなくす様々な取り組みに活用させていただきます。本町への温かいご支援、誠にありがとうございます。

町誌編さん室の

島のむんがたり

徳之島の災害史

今年8月下旬に徳之島に襲来した台風18号は、島内各所に大きな被害をもたらし、現在でもその爪痕が残っています。今回は、歴史資料に記された徳之島の災害をふり返ってみたいと思います。



【写真１】亀徳の護岸を超える高波

「前録帳」という古記録

徳之島には、「前録帳（ぜんろくちょう）」と呼ばれる300年前から150年前の徳之島のできごとを記録した史料があります。この古記録は、一定規模の災害を記録する傾向をもっており、その貴重さが指摘されています。「前録帳」に確認できる最も早い事例は、1708年の疱瘡（ほうそう）（天然痘）流行の記事です。疱瘡流行に始まり、翌年、翌々年は大飢饉となり、多くの餓死者があったことを記しています。このときの飢饉は、台風と干ばつが主な要因とされる沖縄で発生した飢饉（3199人が死亡）との関連も指摘されています。疱瘡・台風・干ばつのトリプルパンチであったことがわかります。

1830年代の台風

1830年旧暦4月22日の夜から25日（以下月日は全て旧暦）にかけて台風が襲来し、面縄港で黒糖の積み込みをおこなっていた長久丸が沈没、さらに6月4日から6日に襲来した台風により、湾屋に停泊していた白山丸と行安丸も沈没しました。さらに翌年の7月26日から28日まで、丑（北北東）・寅（東北東）・卯（東）・辰（東南東）の方角からの台風・高波（写真1）により、亀津村の浜辺にあった人家30軒が流され、倒壊しました。この台風は種子島に至り、同島南端の西之村では高潮が発生、水田にも被害をもたらしました。1832年～1833年にも災害が起きています。1832年の6月から8月は雨が降らず、厳しい干ばつが続きました。干ばつ直後の9月10日夜から11日昼にかけては、「近年まれなる大風波」により島中のサトウキビなど農作物が傷み、死人・死牛馬・負傷者も発生、人家・砂糖小屋など数百軒が吹き倒されたと記録されています。

歴史にみる災害

「前録帳」からうかびあがる徳之島の災害史の特徴は、流行病・干ばつ・台風などが連続・複合し、大飢饉を引き起こしたことです。もちろん現代の徳之島において「飢饉」は起きませんが、台風によりフェリーが入港できず、店頭から食料品が激減する状況を見たとき、先人たちの置かれていた環境が想起されます。

（町誌編さん室　竹原祐樹）

問 郷土資料館
☎0997－82－2908

図書館かち行かでー！

～ Let's go to the library! ～

徳之島町立図書館から、
新着本やイベントなどのお知らせ。

本を読んで、
人生を豊かに。



『わたしを庇わないで』

石田 夏穂／著
出版：集英社〔小説〕

タナマル水産の広報部員として働くアヤノは、自他ともに認めるデブ。担当する食べ歩き企画で、その食べっぷりと自虐ネタがおもしろいと話題になり…。表題作など笑いと皮肉満載の中編全３編を収録。



『おにがわらう』

畠中 恵／著
出版：新潮社〔小説〕

最近の異変はすべて狐のせいと妙な噂が流れた。その上武家屋敷の下男が死体で発見される。凶事続きの通町に本物の鬼まで現れ「江戸を支配する」と言い出した!?



『生き延びるための会話』

村上 靖彦／著
出版：SB クリエイティブ〔一般書〕

テクノロジーの発展により「言葉」があふれる一方で、「会話」が失われ孤立する現代社会。孤立から解放される＜生きるスペース＞は、会話によって拡がる。人生にとって会話とは何か・なぜ大切なのかを示す、現代への処方箋。

11 月の図書館展示

・クリスマス
・人権



《図書館開館時間》火～金曜日：午前 10 時～午後７時
土・日・祝日：午前９時 30 分～午後５時
徳之島町立図書館　☎ 0997-82-1239



『パパとパン』

サニーブックス／さく
出版：小学館〔絵本〕

ロールパン、メロンパン、クリームパン、めだまやきパン、ウィンナーロール、パンケーキ…。どんなパンが好き？リズムに合わせて読んでみよう！親子で楽しめる、おいしいリズム絵本。探し絵も楽しめます。



『ピピピピ♪ハッピープリンス』

ガタロー☆マン／作
出版：誠文堂新光社〔絵本〕

ツバメが無事に南の国に渡れることを祈って！3・3・7びょーし！物語「幸福の王子」を大胆にアレンジした、三三七拍子で展開するリズム絵本第２弾。

お知らせ

〇おはなしの時間
0 歳～　11/1　（日）午前 10 時 30 分～
3 歳～　11/14（土）、11/28（土）午後 2 時 30 分～

〇イベント
読書週間おはなし会（おはなし会＆工作）
日時：11/7（土）午後 2 時～
場所：生涯学習センター 2 階 和室
※事前の申し込みが必要です。
お申し込みはお電話・図書館カウンターで受け付けています。

《11 月の返却ポスト回収予定日》
【阿田野平住宅】17 日（火）
【花徳支所】5 日（木）、26 日（木）

健康トピックス

よく噛むことの８つの効果（ひみこのはがいーぜ）



よく噛んで食べることは、肥満予防や味覚の発達、脳の活性化など、全身の健康につながります。噛むことの８つの効果を覚える合言葉が**「ひみこのはがいーぜ」**です。

よく噛む習慣を身に付けるために、噛み応えのある食材を選び、食材は大きめに切りましょう。一口 30 回を目安に、飲み物で流し込まず、ゆっくり味わって食べることも大切です。

毎日の歯磨きと定期的な歯科検診で歯と口の健康を守り、いつまでもおいしく食べられる健やかな生活を目指しましょう。

こころの健康相談会　11 月 14 日（土）・15 日（日）

臨床心理士による相談会を実施します。小さな事でも一人で抱え込まず、誰かに話してみませんか？個人の秘密は固く守られます。町保健センターへご予約ください。



●**対象**＝徳之島町に住所のある方　●**会場**＝町保健センター

●**相談費用**＝無料（※予約が必要です。保健センターへお電話ください。）

献血のお知らせ

輸血を待つ患者さんのため、おひとりでも多くの方のご協力をお待ちしております。

日にち	受付時間	場　　所
11 月９日（月）	8:30 ～ 10:15	南西糖業株式会社 徳之島事業本部 徳和瀬工場
	11:15 ～ 12:00 13:15 ～ 15:30	徳之島町役場駐車場
11 月 13 日（金）	8:30 ～ 11:30	徳之島徳洲会病院
	13:30 ～ 15:30	あまみ農業協同組合徳之島事業本部（A コープ徳之島店）

マタニティクラスのご案内

《家族で考える赤ちゃんの暮らし》
（※ママだけの参加でも OK です）
○沐浴体験
○産後の過ごし方
（※希望に応じて、パパの妊婦体験もできます）
【日にち】11 月 16 日（月）
【時　間】10 時～12 時
【場　所】町保健センター
＊前の週の金曜日までに電話でご予約ください。
＊母子健康手帳をご持参ください。



母子手帳交付・歯科相談

【場　所】町保健センター
○母子手帳交付
【日にち】11 月９日（月）
【受付時間】13 時 30 分～



○歯科相談
【日にち】11 月 19 日（木）
【受付時間】14 時～14 時 30 分
【歯科相談対象者】
妊婦さん、幼児、一般の方、３ヶ月以上歯科検診・フッ化物塗布を受けていないお子さん

徳之島町保健センター　☎ 0997-83-3121

台風災害へのご支援、誠にありがとうございます。

問 総務課 ☎ 0997-82-1111



関東徳州会様より本町へ台風被害に対する見舞金

いただいた見舞金は、被災された方々の支援や復旧事業のために有効に活用させていただきます。本町への温かいご支援、誠にありがとうございます。



フレッシュマートとくやま様より本町へ非常食セット寄贈

本町母間の全日食チェーン加盟店「フレッシュマートとくやま」様から、災害時に備える非常食セットを寄贈いただきました。これは、全日食チェーンが取り組む非常食セットの無償配布活動によるものです。本町への温かいご支援、誠にありがとうございます。

11月は「不法投棄防止月間」です。

不法投棄を発見した時は、市町村・鹿児島県・警察署（交番・駐在所）へご連絡ください。

問 住民生活課 ☎ 0997-82-1114



●不法投棄とは

不法投棄とは、廃棄物を定められたルールに従わず、ひと気のない山林や空き地、川などに捨てることです。空き缶、たばこの吸い殻などのごみのポイ捨ても不法投棄です。

●不法投棄は重大な犯罪

不法投棄が判明した場合、投棄物の撤去・適切な処理が命じられるだけでなく、悪質な場合は警察に摘発され、「廃棄物の処理及び清掃に関する法律」により、**罰則（5年以下の懲役若しくは1000万円以下《法人の場合は3億円以下》、又はこれらの併科）**を受けることになります。

戸籍の窓

◆こんにちは赤ちゃん

出生児	保護者	住所
嶺山　寧心（ねね）	夏美（朋生）	亀津
東　心々棚（ここな）	莉乃久（慶）	亀津
阿武　宗仁郎（しゅうじろう）	典子（賢）	亀津

◆謹んでご冥福をお祈り申し上げます

氏名	年齢	住所
川畑　邦夫	84	諸田
田中　浦江	78	亀津
古谷　弘子	69	亀徳
平田　スエ	95	徳和瀬
宮本　ノブ	110	轟木
福山　武雄	89	亀津

◇9月届出分のうち、広報紙に掲載可の方のみ掲載しています。

徳之島町の現勢

（括弧内は先月との比較）

面積	104.92 km²
人口	9,087人（−2）
男	4,462人（−1）
女	4,625人（−1）
世帯数	4,440戸（−3）

令和8年10月1日現在

※令和2年国勢調査に基づく推計人口です。

■住所／〒891-7192 鹿児島県大島郡徳之島町亀津7203
■TEL（0997）82-1111（代）　FAX（0997）82-1101
■ホームページ／https://www.tokunoshima-town.org/